

# 回答書

令和4年2月7日 福島ロボットテストフィールド

## 1 全展示会共通事項について

Q 1 具体的な出展物についてお決まりでしたら大きさ・展示数等お知らせください。  
また、その稼働範囲（必要スペース）もお知らせください。

A 1 展示会には、最低限、以下のもの（すべて機構が所有）を展示することを想定しています。

なお、それ以外の展示につきましては、各社様の御提案にお任せします。

- ① 機構所有のジオラマ（約 80cm×約 110cm×約 16cm） 1台、
- ② パンフレット 1,000～2,000 部程度
- ③ 動画上映用のモニター（43 インチ） 1台
- ④ 展示パネル（壁付け） 数枚

※ 御参考まで、令和4年度の JapannDrone2021 では A1 パネル 8 枚+特大パネル（180cm×90cm）1 枚、ロボット・航空宇宙フェスタ 2021 では、A1 パネル 11 枚+特大パネル 1 枚

Q 2 モニターに流す動画の内容はどのようなものを想定されておりますでしょうか。  
動画は新規で制作しますでしょうか。

A 2 令和3年度は、現在 YouTube で公開されている「福島ロボットテストフィールド（ロボテス、RTF）PR 動画」を上映しましたが、令和4年度に上映する動画や新規で作成するのかについては、各社様の御提案にお任せします。

Q 3 展示パネルについては、各展示会何枚程度を想定されておりますでしょうか。A1 サイズで宜しいでしょうか。

A 3 昨年度と同程度を想定しております。

なお、昨年度の展示パネルの詳細については、回答 A1 を御参照ください。

Q 4 送付先数はどの程度想定されてますでしょうか。

A 4 各展示会、20 か所程度（1 か所当たり 5～10 部程度）送付いただく想定です。

## 回答書

令和4年2月7日 福島ロボットテストフィールド

### 2 ロボット・航空宇宙フェスタふくしま2022に係る事項について

Q5 ドローンの操作体験について、必要なスペースまたは以前実施された際のスペースの広さのわかる資料はございますでしょうか。

A5 令和3年度に実施した際のもの「別紙\_平面図（ロボット・航空宇宙フェスタふくしま2021）」を御参照ください。

Q6 仕様書内ロボット・航空宇宙フェスタふくしま2022 特記事項「6ブースを確保し」と記載がありますが、6小間の中に6つのコーナー（ブース）を設けるといふことでしょうか。

A6 仕様書の記載が誤っておりました。正しくは、例年同様に6小間1ブースになります。謹んでお詫び申し上げます。

Q7 御機構でのご準備いただける体験用の陸海空のロボットは具体的にはどのようなものを想定されてますでしょうか。

A7 令和3年度は以下のロボット（すべて機構が所有している機体）を使用いたしました。

なお、必ずしも以下のロボットを使用しなくてもはいけないものではありません。

陸 ➤ DJI製 RoboMaster S1 × 2台

海 ➤ Sphero製 Sphero SPRK+ × 4台

※防水性を備えた機体です。水中ではなく、水上を転がるように進みます。

空 ➤ DJI製 TELLO × 3台

Q8 2020年実施内容を拝見したところ、ロボット体験は、2日目の土曜日だけだったように見受けられましたが金・土2日間実施しなくても良いものでしょうか。

A8 本展示会は例年、初日はビジネス向け、2日目は一般向けとなっており、弊所のロボット体験は、一般の方にロボットと触れ合う機会を設ける趣旨で実施しておりますので、2日目のみ実施しております。

なお、初日の展示会終了（17時頃）後に、2日目に向けたブースの場面転換が必要となることが想定されますので、あらかじめ御考慮ください。